

# 小沢氏は不起訴

## 陸山会捜査が終結

## 石川議員ら3人起訴

小沢一郎民主党幹事長の資金管理団体「陸山会」による土地購入事件で、東京地検特捜部は四日午後、政治資金規正法違反（虚偽記入）の罪で、同会の事務担当だった民主党衆院議員石川知裕容疑者（三六）と後任の池田光智容疑者（三三）を起訴、会計責任者だった小沢氏の公設秘書大久保隆規容疑者（四八）を公判中を追起訴した。



民主党の小沢一郎幹事長

特捜部は、石川被告らの共犯として、同法違反容疑で告発状が出ていた小沢氏についても二度事情聴取するなどしたが、虚偽記入への積極的な関与は認められず、嫌疑十分で不起訴処分とした。事件の捜査はこれで終結した。